

司法と心理学の架け橋

人間科学研究科 社会心理学分野

教授 綿村 英一郎

<https://researchmap.jp/watamuraeiichiro>


研究の概要

私たちのプロジェクトでは、司法と心理学を架橋することを目的として、人間の意思決定、社会的価値観、制度への信頼が交差する領域を扱っている。最近では主に、AI裁判、児童虐待への対応、安楽死の3つのテーマを通じて、社会がどのように人々の判断を形成し、どのような正義が求められているのかを検討してきた。AI裁判の研究では、裁判映像を用いた実験により、裁判官がAIであっても共感的態度を示すことで人々の信頼が高まり、AIの受容度が向上することを明らかにした。児童虐待研究では、全国調査とクラスター分析を通じ、児童相談所に対する国民の評価は比較的ポジティブであり、メディアのような批判的意見は少数派であることを示した。一般市民への効果的な情報伝達のため、調査結果を組み込んだ漫画を制作し、社会的理解の促進も試みた。安楽死の研究では、その法制化が安楽死に対する人々の受容度を広げる可能性を実験的に示した。これら一連の研究は、制度改革に慎重な日本社会において、合意形成のメカニズムや価値観の多様性を理解し、未来の司法のあり方を考える重要な基礎を提供するものである。

研究の背景と結果

本研究の背景には、司法制度に対する市民の信頼、社会的合意形成の困難性、そして新技術や福祉制度をめぐる倫理的課題が複雑に絡み合う現代社会の状況がある。日本は制度変更に慎重な国であり、憲法改正や原発再稼働の議論が長期化するようになり、社会的価値観が揺れ動く領域では合意形成が容易ではない。このような文脈で人々の直感・倫理観・制度信頼の相互作用を理解することは、望ましい社会像の構築に不可欠だろう。最近の研究では、AI裁判、児童虐待、安楽死の法制化の3領域を通じて、社会がどう判断し、どのような価値を重視するかを検討した。

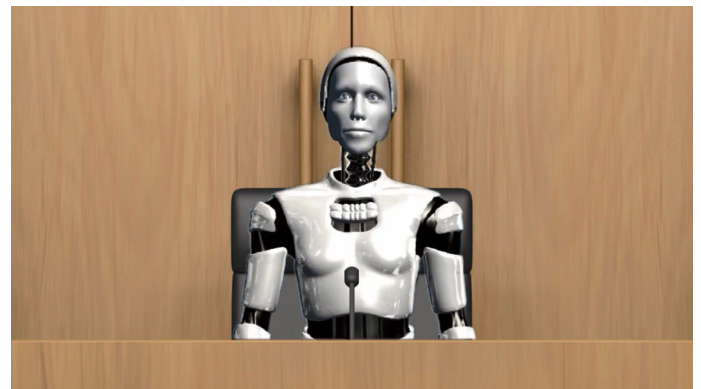
AI裁判に関する研究(図1)では、人々がAI裁判官をどのように受け止めるかを実験的に検証した。参加者は、AIまたは人間の判事が、共感的もしくは中立的な口調で話す映像のいずれかを視聴した。その結果、判事がAIであっても共感的態度を示すことで「共感の知覚」が高まり、判決に対する評価・信頼・AI裁判への受容が向上した。このことは、AIと人間が協働するハイブリッド型裁判の社会的受容に向けた重要な洞察となる。

児童虐待に関する研究では、児童相談所への評価や信頼構造を明らかにするため、全国調査とクラスター分析を実施した。その結果回答者は4タイプに分類された。批判的な態度を持つ群は12%程度と少数にとどまり、多くの市民は一定の理解を示していることがわかった。しかし、事件が報道されると批判が強まり、制度や職員への不当な攻撃につながりやすい。このギャップを埋め、市民理解を深めるため、漫画を制作し、わかりやすい形で社会に発信した(図2)。これは、福祉制度を支える「成熟した市民性」を育むための新たなコミュニケーション手法となる。

安楽死の研究では、法制化が人々の心理に及ぼす影響を実験的に検討した。参加者に「安楽死法が成立した」という架空の情報を提示すると、本来は対象外となる事例に対しても安楽死の受容度が高まることが示された。これは、法制化が人々の心理的基準を変化させることを示す重要な結果であり、制度設計や社会的議論に慎重さを求める根拠になる。

研究の意義と将来展望

司法における人間の判断と制度への信頼の構造を実証的に解明し、社会的合意形成の基盤を示した点に本研究の意義がある。今後はAI活用や福祉政策との連携を深化させ、より包摂的な司法モデルの構築を目指したい。



AI裁判実験で使った映像



啓発用の漫画

特許	Watamura, Eiichiro; loku, Tomohiro; Mukai, Tomoya et al. Empathetic robot judge, we trust you. <i>International Journal of Human-Computer Interaction</i> . 2024. 40. doi: 10.1080/10447318.2023.2232982
論文	向井智哉, 岩谷舟真, …, 綿村英一郎. 市民は児童相談所と虐待をどのように捉えているか——質問紙調査に基づく検討. <i>法と心理</i> . 2025. 25. 54-67. Watamura, Eiichiro; Adam, J. Hunt; loku, Tomohiro. Beyond cultural beliefs: core attitudes toward euthanasia in an aging Japan. <i>Ethics & Behavior</i> . 2025. doi: 10.1080/10508422.2025.2517864
参考URL	http://syasin.hus.osaka-u.ac.jp/
キーワード	社会心理、法と心理学、意思決定、倫理、正義